

令和7(2025)年度第3回水工学委員会および幹事会 議事録

日時：令和8年3月11日(水) 17:00~18:05

場所：オンライン (Zoom)

出席者(敬称略)：寶、田中、戸田、山田、佐山、小田、瀬戸、新谷、入江、風間、長田、矢野、大槻、田端、川村、岩崎、吉川、梅田、川越、二瓶、鼎、小林(代理：丸谷)、宮本、一言、荒木、渡邊、中村、堀江、武田、谷口、市川、竹林、大石、山口、内田、渡部、重枝、榎田

0. 田中委員長から挨拶があった。

《協議事項》

1. R7年度水工学講演会各賞受賞について(委員長、編集幹事長)
 - ・水工学論文賞、水工学論文奨励賞、Best International Paper Award、アウトスタンディングディスカッション賞について、原案通り各賞の受賞者が決定された。後日、委員会HPにて公表。
2. R8年度第1回水工学委員会、編集小委員会、編集小委員会幹事会の日程案(幹事長)
 - ・第1回水工学委員会、編集小委員会、編集小委員会幹事会について、以下の日程案が提示され、承認された。論文の投稿締切日の変更については、内規の修正が必要となるため、内規修正および論文投稿締切日について、後日メール審議することとなった。
5/20(水) 10:00-12:00 編集小委員会(編集作業の確認)
6/2(火) 15:00- 水工学委員会
6/5(金) 13:00- 編集小委員会幹事会(主査・副査の決定)
3. R9年度水工学講演会、夏期研修会、水シンポジウムの開催地区・開催地について(幹事長)
 - ・R9年度の水工学講演会は中国地区での開催、夏期研修会は東北地区での開催、水シンポジウムは三重県での開催が提案され、承認された。

《報告事項》

1. R8年度水工学講演会について(幹事長)
 - ・開催日、場所等について資料により確認した。
2. R8年度水工学夏期研修会について(幹事長)
 - ・開催日、場所、テーマ、講師等について、一部、講師の変更を含め資料により確認した。
3. R8年度水シンポについて(長田委員)
 - ・水シンポ in とくしまについて、実行委員会資料に基づいて準備状況が報告された。
4. 河川災害に関するシンポジウム(竹林委員)
 - ・本年度のシンポジウムをR8.4/23(木) 13:00-15:30、土木学会講堂で開催することが報告された。
5. IAHR2029大会について(委員長)
 - ・日本開催が正式決定したこと、現在MoA締結作業を進めていること、今年から発生する準備金の収集等について検討していること、実行委員会を組織することが報告された。
 - ・IAHR2029大会で市民参加型の集まりを予定しており、世界湖沼デーにあわせた2029の水シンポジウム

ムを企画・開催できないか議論しているとのこと。

6. JSCE-CCES Joint Symposium について（幹事長）

・昨今の情勢を鑑み仕切り直し（一旦中止）することが報告された。再開するかどうかは未定であり、もし再開する場合もこれまでの運営方法（土木学会の部門順で担当をローテーション等）は見直す方向。

7. レーダ雨量計 60 周年記念シンポジウムについて（市川委員）

・R8.5/13（水）13:30-、東京大学伊藤謝恩ホールにて開催されることが報告された。

以上